

2022 健康救急フェスティバルを開催します

～「健康・救急」をテーマに市民団体、関係機関、企業が連携～

1 目的

本市では、9月の第1日曜日を「健康の日」と定めており、9月9日の「救急の日」と合わせて、市民に「健康づくり」に関する知識を広げるとともに、「救命活動」への理解を深めていただくため、「2022 健康救急フェスティバル」を開催します。

令和2・3年度は、Web サイトのみでの開催でしたが、今年度は会場での開催とし、医師による講演会や、市民団体、医師会をはじめとする関係機関、健康支援プログラムの登録企業が「健康・救急」をテーマにした体験型のブースなどを実施します。



2 概要

- (1) 日時 令和4年9月4日（日）
午前10時から午後2時30分まで
- (2) 会場 市総合体育館（鷹来町 4196-3）
- (3) 内容（参加無料）

催し名	主な実施内容
オープニング セレモニー (10:00～10:30)	・「歯の健康家族コンクール」表彰 16 組 ・「1 日救急隊長」任命・辞令交付 幼年消防クラブに登録の保育園の園児 2 名
講演会 (10:45～11:45) ※事前予約制	演題：「小児食物アレルギーの対策と予防」 講師：田上 和憲氏（春日井市民病院 小児科医長） エピペンなどの対応と発症予防の早期取組について
【新規】 トークショー (13:00～14:00) ※事前予約制	演題：ウルトラマラソン元世界女王が教える 「あきらめなければ何とかなる！ 超・健康になる秘訣！」 講師：稲垣 寿美恵氏（マラソンランナー） 世界記録を打ち立てた体験談や、筋トレ、ストレッチ、栄養、呼吸法などについて
ステージコーナー (10:45～)	かすがいいきいき体操、筋トレで免疫力UP!、バントワリング、ヒップホップ発表など
ブースコーナー (10:30～)	子ども薬剤師体験、コロナに負けない鍼灸マッサージセルフケア、血管年齢測定、ロコモチェック、認知症チェック、AED を使用した心肺蘇生法など 【新規】 「健康支援プログラム※」登録企業 6 社がブースに参加 ※市と連携して健康づくりを推進するための取り組みが提供できる企業を登録する制度

